

あおぞら

2013

10月

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「インフルエンザに備える！」 10月～12月 小児科部長 岡 秀
- 「入院患者様満足度調査報告」 看護部



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会

田園調布中央病院

〒145-0071

東京都大田区田園調布 2-43-1

TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ

<http://denenchofu-hp.jp/>

発行:田園調布中央病院 広報委員会



病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

●インフルエンザに備える！



かぜ症候群は万病のもと、**要注意を！** 小児科部長 岡 秀

● 自己防衛・予防の時代

最近、社会環境、栄養状況が一段と改善強化され、一般の急性感染症は減少し生活習慣病、適度の運動が重要視され、**予防健康時代**が到来しました。

昨年度、冬季インフルエンザは、静かな中流行で A 型が主流をしめ重症者も少なく事なきを得ました。5 月下旬、地元田園調布地区で B 型の散発例があり、学級閉鎖が見られましたが拡大せず幸い終息しました。毎年のことですが、インフルエンザウィルスが、弱き人々の重症化、流行を狙っています。



要注意



特に、幼少児、学童、高齢者、基礎疾患のある方は要注意です。

流行の前に！

早めの自己防衛



手洗い

マスク



うがい



**家族揃って
ワクチン接種**



◎新インフルエンザ混合 HA ワクチンウィルス株

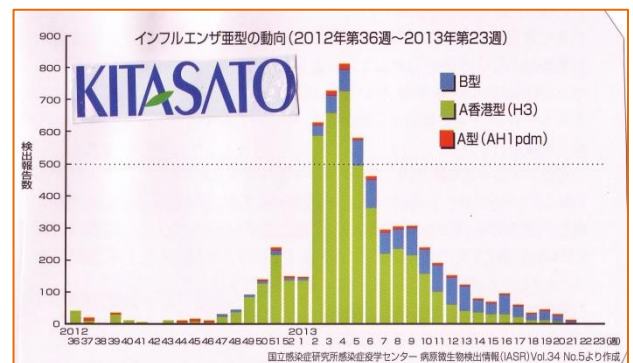
(平成 25~26 年度株)

★=WHO 流行予測の新ワクチンウィルス株を使用

A 型株 A/カリフォルニア/7/2009(X-179A)
(H1N1) pdm09

★A/テキサス/50/2021/ (X-223) (H3N2)

B 型株 ★B/マサチューセッツ/2/2012(BX-51B)



◎インフルエンザワクチン接種上の注意

ワクチン接種の意義は重症化の防止です。

インフルエンザは世界各地・日本でも一年中各地で流行が見られています。

追加接種は免疫の強化を目的に重症化を防ぐため、4 週間以上の間隔が望ましいとされています。

接種副反応は殆ど心配ありません。接種回数=1~2回 (追加接種) 接種後の免疫予防効果は個人差があり、約 1~5 カ月間位です。接種後は当日、入浴可能です。

● 予防接種外来＝各種ワクチンのご案内

◆ 定期予防接種ワクチン

三種混合DPT（ジフテリア＋百日咳＋破傷風）
 四種混合（DPT＋ポリオ）・日本脳炎
 二種混合（DT）・インフルエンザb菌（アクトヒブ）
 小児肺炎球菌（プレバナ） 子宮頸ガン（ガーダシル）
 イモバックスポリオ（サーバリックス）
 BCG・はしか＋風疹（MR）・はしか・風疹

◆ 任意予防接種ワクチン

A型・B型＝肝炎
 インフルエンザ
 成人肺炎球菌・破傷風・水痘・
 おたふく風邪・ロタウィルス

☆1部、助成金制度があります。
 ☆赤字の表記は生ワクチンです。

◆ 予防接種外来のご案内 ◆

日時	月・火・水・金曜日	午前 9:00～11:30	午後 2:00～ 4:30
	土曜日	午前 9:00～11:30	
場所	1階小児科特殊外来		(担当医) 岡・北條

● 平成25年度新インフルエンザ混合HAワクチン 接種年齢・費用のご案内

【接種年齢】

生後6カ月～3歳未満
 3歳～13歳未満
 13歳以上～高齢者

【接種費用】

1回 2,000円
 1回 2,500円
 1回 3,600円

高齢者申請助成自己負担額 1回 2,200円（平成26年1月31日まで）

● 接種回数1～2回（追加接種）一部（区）助成金制度があります。

※費用は消費税を含みます。

● お願い

ご自宅で体温計測、予診表、同意書に必ずサインされ受診後、接種をお願いいたします。

各種予防接種ご希望の方は予防接種外来へご相談下さい。ご依頼によって同時接種を致します。

特に、乳幼児、高齢者、基礎疾患をお持ちの方、妊婦、公共施設関係者、受験、就職活動、医療関係の方々には、早めに予防接種をお勧めします。

★最近、注目の感染症！（地球温暖化に伴い要注意を）

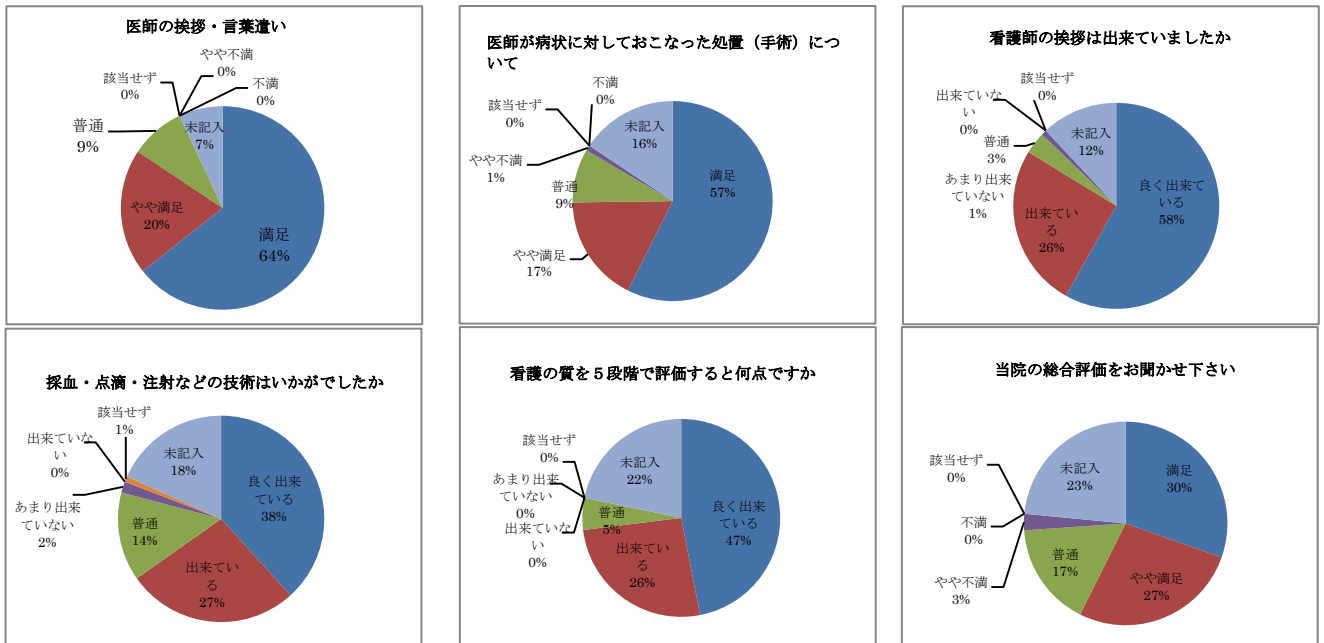
高病原性鳥インフルエンザH5N1、H7N9、マーズコロナ、熱帯マラリア、デング熱、チクングニア熱、日本脳炎など、また、蚊、マダニ、トコ・アタマジラミ、疥癬、毛虫（チャドクガ）などの節足動物皮膚感染症も要注意！

話題のSFSS（重症熱性血小板減少症候群）はフタトゲチマダニが媒介し厚労省の発表では患者16人中、9人死亡、更なる増加が危惧されています。（5月現在）その他、腸管出血毒素性大腸菌O-157、ノロウィルス食中毒（流水石鹸手洗い厳重に）などにもご注意を！

◆◆入院患者様満足度調査報告◆◆

例年実施している患者満足度調査を、本年も7月1日～31日の31日間行いました。アンケート用紙135枚配布し、115名の患者様から有効回答が得られました。貴重なご意見ありがとうございました。今回得られた結果を一部抜粋して紹介させていただきます。

● 職員（医師、看護師）・病院への満足度



● 患者様からのご意見

- ・医師、看護師の皆さまはじめスタッフの方々にとっても良くして頂きました。
→ありがとうございます。今後も患者様に安心、満足の得られる医療・看護に努めていきたいと思いをします。
- ・夜間診ていただいたり、救急をすぐに受け入れてくれる対応がありがたい。
→これからも、当院は二次救急指定病院として、患者様のニーズに合わせた対応をしていきたいと思いをします。
- ・看護師の採血・点滴技術が上手な方とそうでない方がいる。
→看護技術面においては、経験年数が反映される場所もありますが、これからも日々技術の向上に努めていきたいと思いをします。



診療受付時間

受付時間：午前の部 8：00～12：00（小児科 11：30） 午後の部 8：00～16：30

診療時間：午前の部 9：00～

午後の部 14：00～

面会時間：11：00～20：00

- ◆診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

- ◆ご面会は他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間をお守りください。